

集まれ! Young Generation

Vol. 16

～ キミのそばにはいつも本。それは心のベストフレンド ～

香川県立図書館「ヤング ジェネレーション Young Generation コーナー」

第15回企画展示

こんな気持ち、はじめてです。

～心の琴線にふれる本～

皆さんはふだんから読書を楽しんでいますか？
本のある人生だけが幸せだとはいわないけれど、
本の「ある人生」と「ない人生」ではまったく異なります。
食べるにも恋をするにもエネルギーが要るように、
読書をするにもエネルギーが必要です。
でもそれ以上に得るものは大きいはず。
ワクワク、ハラハラ、ドキドキ、じ～ん…。
本が呼び起こす、いろいろな感情を楽しんでみてください。



展示期間 平成24年3月20日(火)～6月17日(日)

<場所> 香川県立図書館「Young Generation コーナー」展示スペース

<開館日> 火～金曜日 9:00～19:00

土・日・祝休日 9:00～17:00

<休館日> 月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

資料整理日: 6月5日～8日

- ★ 展示資料は、貸出しできます。
- ★ 貸出し中の資料は、携帯電話・HPからも予約ができます。

香川県立図書館 2012年3月 編集・発行

〒761-0393

香川県高松市林町2217-19

電話 (087) 868-0567

<http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>

こんな気持ち、はじめてです。

「ハラハラ」
「ドキドキ」

～心の琴線にふれる本～

「勇気」
「元気」

『「また、必ず会おう」と誰もが言った。 偶然出会った、たくさんの必然』

喜多川泰／著 サンマーク出版

乗るはずだった飛行機に間に合わなかった和也。お金も底をつき、泊まる宿もない。

それは高校2年生の彼を成長させてくれるチャンスでもあった。誰も経験したことのないような夏休み。僕の中で、熱い何か湧き起るのを感じた。

(9136/K616/3)

『紡 なでしこジャパンを 織りなす21の物語』

早草紀子／写真・文

武田ランダムハウスジャパン

昨年、FIFA女子ワールドカップで世界的に名声を得た「なでしこジャパン」。彼女たちは、一気にのし上がったわけではない。日本代表のポジションを勝ち取るまでの日々の心構えとは。試合中、みんなの心がひとつになった瞬間とは。

彼女たちのメッセージは、サッカーを知らない人にも、熱い感動を与えてくれる。

(7834/H22)

「じ～ん」



『クマのあたりまえ』

魚住直子／〔著〕 植田真／絵

ポプラ社

私は空を飛ぶのが苦手なチドリです。仲間たちはみんな南の国へ飛び去りました。「私はべっぴんさんだから」と自分に言い聞かせて、ひとりで生きる決意をします。(「べっぴんさん」より)

この本は、「生きる」をテーマにした動物たちの7つの物語からできています。

(9136/U65/6)

『耳の聞こえない私が 4カ国語しゃべれる理由』

金修琳／著 ポプラ社

当時2歳だった私は、家庭の事情で知らない家に預けられることになった。親に捨てられた私が唯一安心できる居場所は、半畳ほどのクローゼットの中だった。

「ママ、わたしね、今日は泣かなかったよ。」ママの顔を忘れないようにと、私は毎日独り言を言った…。

小学1年生で高熱を出したのがきっかけで私の聴力は失われた。そこから、私の新たな人生が幕をあける。

(9160/K226)

